



エココミュニティ会議発足

- 平成 17 年度 学文
- 平成 18 年度 浜脇・香櫛園
塩瀬
甲東
- 平成 19 年度 春風
平木
- 平成 20 年度 浜甲子園
甲陽園
高木
甲子園口
神原
- 平成 21 年度 鳴尾東
山口
上ヶ原南
用海
大社
高須西(高須)
- 平成 23 年度 鳴尾西
- 平成 24 年度 今津
- 平成 26 年度 西宮浜
北六甲台



ECO COMMUNITY REPORT 2019

この冊子は再生紙を使用しています。
 【発行】西宮市環境学習都市推進課
 【問い合わせ先】TEL 0798-35-3821
 FAX 0798-35-1096

エココミュニティ会議活動報告書 2019~2020

エココミュニティ会議とは？

地域の活動や人をつなぐための場です



次世代に住みよい地域環境を引き継いでいくためには、幅広い世代が協力しながら、より快適な環境づくりをめざす活動が欠かせません。**そのための話し合い、活動の場**となるのが「エココミュニティ会議」です。

各地域には、様々な活動があり、その活動を行っている人、または支えている人がいます。それらの人や活動を「つなぐ」ことが、**エココミュニティ会議の大きな役割の一つ**です。

地域での人や活動の「つながり」は、地域の絆を深め、また、地域への愛着心を養い、地域に活力を生み出します。

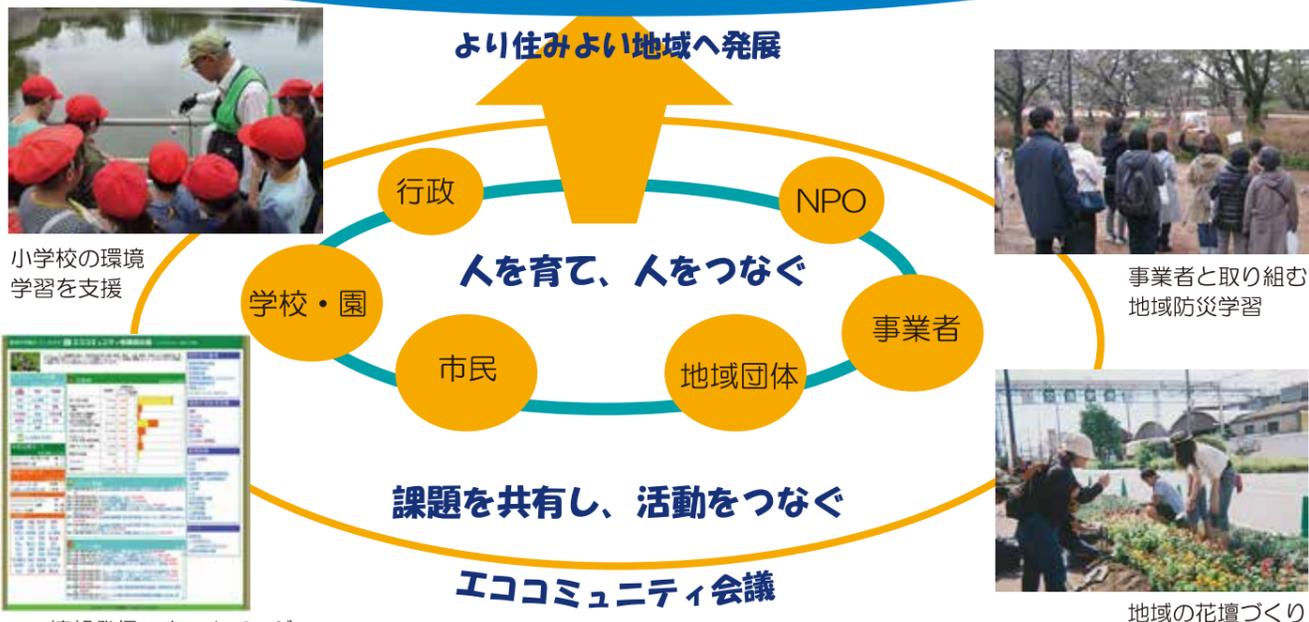
メンバーは？

より良い地域づくりをめざして、地域に根ざした活動を進めるためには、市民、事業者、行政など多様な主体の協力が必要です。

また、より多くの方々が地域づくりに関わるきっかけとなるように、活動内容に応じてサポートメンバーを募るなど、地域によって様々な構成となっています。



次世代を育む「環境学習都市にしのみや」をめざして



令和元年度、エココミュニティ会議が地域で実施した活動

現在、市内で21地区のエココミュニティ会議が発足し様々な活動を実施しています。活動を休止している高木、高須を除く19地区の活動の一部をご紹介します。

● 学文

10年以上にわたり、地域住民・事業者と一体となってマイバッグ持参率の向上に取り組んでおり、7月、12月には各協力店舗にお願いし、持参率アップ運動を実施しました。その他、小学校のイベントにてエコクイズのブース出展や啓発ポスターを作成しました。これらの活動が地域に定着していることを踏まえ、今後の活動の方向性などを考えていきます。



学文プレイパーク

● 浜脇・香櫨園

地域事業者主催のまち歩きイベントに協力し、防災や環境、歴史について学びました。ほかにも、地域の伝統文化を継承する為に行っている「えびすかき（人形浄瑠璃）」や児童館で行っている「貝がらのオーナメント作り」への支援も行いました。



防災・歴史を学ぶまち歩き

● 塩瀬

地元の自然を子供たちに知ってもらうために自治会を中心に地域の子供たちと名塩川周辺のホテルの生息調査を行っています。また、調査終了後にはホテル調査報告会を開催しています。



ホテル調査報告会

● 甲東

地域の子供たちが制作した環境に関する作品を展示する作品展を開催しました。また、地域の夏祭りにて中学生と一緒に取り組むエコステーションでの分別指導の実施やごみ減量等推進員との研修交流会を開催するなど、ごみ減量に関する啓発活動を行っています。



環境作品展

● 春風

子供たちが自然に触れられるよう、「エコクラフト」や「しめ縄づくり」などのイベントを開催しました。また、地域の保護者を対象に、自然災害についての正しい知識や防災への取り組みなどを学ぶ防災学習会も実施しました。



しめ縄づくり

● 平木

子供たちが、日々の生活の中で省エネについて考え、行動できるように「ミッションビンゴ」を実施し、ビンゴ達成児童への表彰も行いました。また、グリーンカーテン用にコンポストで堆肥・腐葉土を作っています。このグリーンカーテンで収穫したおかわかめを利用し、エコミクッキングを開催しました。



グリーンカーテン植え付け

● 浜甲子園

地元の小学生を対象とした甲子園浜でのいきものさがしを開催し、カニやエビなどのいきものについて学びました。また、お正月に向けて「しめ縄づくり」も開催し、子供たちに日本の伝統文化を伝えることができました。



浜辺のいきものさがし

● 甲陽園

『大池周辺の自然を考える』をテーマに大池周辺の樹木への名札付け、大池の生物調査などのほか、小学校が行う大池の生物観察や農業体験などの環境学習の支援も行っています。また、EWC環境パネル展へ大池や小学校で行った子供たちとの活動報告を出展し、地域の魅力をPRしました。



大池の環境学習支援

● 甲子園口

10周年記念事業サマーエコスクールでは、上甲子園小学校において小学生を対象に1泊2日で災害時を想定した体験会を開催しました。また、地元商店街の歩行者天国エコブースではリユースうちわ製作や、市民文化祭に参加しエコ活動の展示を行いました。その他、わがまち探検「エコクッキング～食品ロスを考える～」を開催し、フードドライブの食品を使いカレーライスを作りました。



サマーエコスクール

● 神原

「みんなの花壇」、「くすのき広場」の手入れ及び維持管理作業を継続的に実施しています。また、地域の様々な課題について諸団体が集まり話し合う懇談会を開催し、様々な議論を交わしています。



みんなの花壇の手入れ

● 鳴尾東

剪定枝葉を活用して作成したオリジナルの堆肥・腐葉土を使用し、花づくりを行っています。地域内の事業者や福祉施設、学校園など幅広い立場・世代の人と連携しながら、作成した腐葉土を活用して花壇の手入れなどを行い、地域のつながりを強めています。



オリジナル堆肥・腐葉土づくり

● 山口

有馬川沿いの見回りや保護ポスターの掲示など、地域に生息するホタルの保護活動を行っています。ホタル観察ポイントを巡る「ホタルウォークラリー」には約500人が参加しました。秋祭りやさくらまつりへの協力も行い、地域住民同士の交流に貢献しています。



ホタルウォークラリー

● 上ヶ原南

ホタルの生態について学ぶ「ホタル学習会」や、植物を手軽に増やすことができる「さし芽教室」などを開催しました。その他、小学校で開催されたサマーフェスティバルや市民文化祭で、エコに関する展示を行い、啓発に取り組みました。



サマーフェスティバル

● 用海

小中学生に市内のクリーン作戦への参加呼びかけを行ったほか、「環境学習バスツアー」や「夏休み手作り工作」を開催しました。また、例年実施しているトライやるウィークの中学生の受け入れで、甲山農地での一日農業体験を行いました。



トライやる「農業体験」

● 大社

年長から小学6年生を対象に、落ち葉を利用した腐葉土づくりを行いました。その他、小学生の親子を対象に小学校の田んぼで育った稲わらで作る「しめ縄づくり」も実施し、親子で日本の伝統文化に触れてもらうことができました。

親子でしめ縄づくり



● 鳴尾西

自治会や地域の学校園と協力しながら、甲子園筋を中心とした花壇の手入れを行っており、幅広い世代が交流できる活動となっています。

花壇の手入れ

● 今津

地域の通学路にある花壇の手入れ及び花の植え替え作業を行いました。その他、今津あいあい館へグリーンカーテンの設置や、今津浜の清掃活動などにも取り組みました。

通学路の花壇の手入れ



清掃活動

● 西宮浜

毎月、第4日曜日に地域内の清掃活動を実施しています。これらの清掃活動には地域の他団体や中学生も参加しており、清掃活動を通じて地域の各種活動を担う次世代の育成にも取り組んでいます。

● 北六甲台

地域の子供向け映画上映会をはじめ様々な行事で環境に関する啓発活動を行うほか、フリーマーケットを夏と冬の年2回開催し、家庭の不用品リサイクルに取り組んでいます。また、市民活動カードのチラシを作成して地域内での市民活動カードの認知度向上にも取り組んでいます。



フリーマーケット

エココミュニティ会議交流会



平成22年度より、各地区のエココミュニティ会議が一堂に会し意見交換を行う場として毎年開催しています。今年度は「廃棄物・資源の循環」をテーマに、各自治体にとって大きな課題の一つとなっている「ごみ問題」について、講師を招いての講義や質疑応答などで情報の共有を図ったほか、同会場で開催されている「EWC 環境パネル展」の見学を通じて、市民や事業者などの環境学習活動について理解を深めました。

○交流会に参加したメンバーの感想○

- ・廃棄物に関する問題が具体的に分かり、自分たちが取り組むべきことも参考になった。
- ・エコ活動ではごみ減量に取り組んでいるのでよく理解でき、今後の活動の参考になった。
- ・講義がよく分かり、これから意識をもって頑張っていこうと思った。
- ・エコに対する考え方、捉え方に改めて思うところがあり、いかにして地域住民の多くの人に理解してもらおうかが課題だと思った。



日時：令和2年2月22日（土）
13時30分～16時30分
場所：西宮市立中央図書館 講座室
参加者：42名

持続可能な地域づくり サポート基金・にしのみや

「持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや」は持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや管理運営委員会により、平成21年（2009年）11月12日に設置されました。各世代の西宮市民が行うエコ活動の経済的な価値や社会的な意義を広く市民に啓発するとともに、地域のエコ活動の基盤となるエココミュニティ会議を資金面で支援し、環境学習都市にふさわしい持続可能な地域づくりに寄与することを目的としています。*2020年度に支給の基金のポイント対象となる「エコカード」及び「市民活動カード」は5月末までに回収できたものを対象として支給します。

<内容>

エココミュニティ会議エリア内に住んでいる中学生以上の市民が取り組んだ「市民活動カード」（15活動認定者に限る）と小学生対象の「EWCエコカード（アスレンジャー認定者に限る）」の活動総数に10円を乗じた金額が提供されます。（但し、1団体あたりの支給金額の上限を10万円とします。）
*活動支援金提供には10名以上の中学生の参加が必要等、諸条件があります。

<持続可能な地域づくりサポート基金・にしのみや管理運営委員会>

西宮商会議所、西宮ロータリークラブ、NPO法人こども環境活動支援協会、西宮市

<事務局>

NPO法人こども環境活動支援協会 TEL 0798-69-1185



西宮市内小学生対象のEWCエコカード



市民活動カード



エココミュニティ会議に活動支援金を提供するシステムです